

学習支援事業「駒来塾」概要について

- 1 概要 経済的理由により学習塾に通えない、家庭環境により家で学習する機会がないなど、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生を対象に、教員OBや教員を志望する大学生など地域の協力を得て、一定レベルの学力が定着できるよう学習支援活動を行う。
- 2 対象 市内中学校に通学する、中学1～3年生。
経済的理由により民間の学習塾等へ通っていない、家庭環境により家で学習する機会がない生徒。
- 3 講師 教員OB、大学生、地域のボランティアなど
- 4 学習内容 宿題や教科書等を持参しての自主学習を基本とし、学習の支援を行う。テスト後には復習なども実施している。
- 5 実施日時 毎週木曜日 18:30～20:00 (全42回)
- 6 実施場所 4地区

地区	会場	対象校
東部	東部市民センター 学習室・視聴覚室	篠岡中、桃陵中、光ヶ丘中
北里	北里市民センター 集会室	北里中、小牧西中
味岡	味岡市民センター 視聴覚室	味岡中、岩崎中
小牧	中部公民館 会議室1、2	小牧中、応時中

- 7 料金 無料

8 事業実施経緯

平成28年度	教育長、こども政策課、福祉総務課、学校教育課により、事業の検討、モデル事業の実施方法などの事業概要を決定。
平成29年度	検討委員会の開催（7回）。講師・塾生募集。モデル事業として同年8月より東部地区（篠岡中、桃陵中、光ヶ丘中）、北里地区（北里中）開始。
平成30年度	検討委員会開催（3回）。東部地区、北里地区に加え、同年8月より味岡地区（味岡中、岩崎中）開始。また、北里地区に小牧西中を加える。
令和元年度	検討委員会開催（2回）。同年8月より小牧地区（小牧中、応時中）開始。全ての中学校区が対象となる。
令和2年度～令和3年度	運営委員会開催（年2回）

9 生徒募集方法

全中学校生徒へチラシを配布し、申込用紙は学校ごとにまとめて回収してもらう。別途生活保護受給世帯向けへの周知は他課へ協力を依頼。

応募締め切り後、保護者を含めた個別面接を実施し、支援の必要度に応じて点数化し、入塾決定している。

定員を上回る応募があった場合、面接結果や家庭環境等を総合的に勘案し、塾生の決定を行う。

10 講師について

学習支援員（教員免許取得者）、学習サポーター（大学生や地域のボランティア等）に講師をお願いする。

学習支援員として教員OBに運営の核としてご協力いただくため、退職教職員へ個別依頼し、募集を実施する。サポーターについては、広報こまき、ホームページで募集する。

謝礼：学習支援員 1, 480円／1時間（交通費込）

学習サポーター 1, 000円／1時間（交通費込）

11 参加者数

令和3年度

地区	生徒	講師の配置
東部	12名	支援員3名、サポーター1名
北里	15名	支援員5名
味岡	17名	支援員3名、サポーター3名
小牧	17名	支援員4名、サポーター2名

令和4年度（6月時点）

地区	生徒	講師の配置
東部	13名	支援員3名、サポーター1名
北里	11名	支援員4名
味岡	19名	支援員3名、サポーター3名
小牧	18名	支援員4名、サポーター2名

※登録講師総数は37名（支援員27名、サポーター10名）